

報道関係各位

6月24日(日)高知競馬場で実施された重賞競走
「第35回 高知優駿(黒潮ダービー)」で
- サラ系3歳OP・1900m(ダート・右回り) -
スパイナルコード号(牡・大関吉明厩舎)が二冠制覇!

平素は当組合の競馬運営につきまして格別なご高配を賜り厚く御礼申し上げます。

平成19年6月24日(日) 高知競馬場にて行われましたサラ系3歳の重賞競走、第35回 高知優駿は、1番人気のスパイナルコード(西川敏弘騎手騎乗)が先行策から後続を突き放し圧勝、黒潮皐月賞に続き二冠制覇を達成しました。秋の黒潮菊花賞では高知競馬史上3頭目の三冠馬を狙います。また2着は4番人気のラストカリズマ、3着は6番人気のマルタカスティーブでした。

なお競走成績及び展開につきましては別紙のとおりです。

高知優駿ハイライト

時折降る雨の中、第35回高知優駿がゲートインを迎えました。勝負のアヤはいきなりスタート直後に訪れます。各馬を抑え、黒潮皐月賞馬で1番人気のスパイナルコードが先行。気性面の問題からこの形がベストという同馬が早くも主導権を握ります。2周目2コーナーではスローを嫌って4番人気ラストカリズマが2番手まで上昇。後続各馬も追い上げを開始しますが、スパイナルコードは悠々と差を開き、ゴールでは2着ラストカリズマに2秒1という大差を付ける圧勝!二冠と共に、兄ラインフォーク(06年高知優駿)に続く兄弟馬での黒潮ダービー制覇を達成しました。スパイナルコードは9月30日の黒潮菊花賞でカイヨウジパング、オオギリセイコーに次ぐ高知競馬史上3頭目の三冠馬を狙うこととなります。

【お問い合わせ先】

高知県競馬組合業務課

TEL(088)841- 5123

FAX(088)841- 5130

<http://www.keiba.or.jp/>

高知優駿トピックス

コメント 大関吉明調教師 (スパイナルコード)

前走の栄城賞 (佐賀) は装鞍所からパドックまで入れ込みどうし...。
レース前にはもう (馬が) 終わってしまった感じでしたね。
高知に帰ってからはすぐに落ち着いて、疲れもなかい状態でしたよ」

コメント 西川敏弘騎手 (スパイナルコード)

「先行したい馬が出遅れたりしてあっさり先行できました。1 周目の 3 コーナーではもう 勝てるんじゃないかと思ってましたね。先行できないと道中遊んでしまい手ごたえがまったくなくなるんですが、今日はいいい形で運べました」

スパイナルコードは黒潮皐月賞に続く高知優駿制覇で二冠達成

大関吉明調教師、西川敏弘騎手は共に 04 年カイヨウソルトオーに次いで
このレース 2 勝目

高知優駿 黒潮ダービーを兄弟制覇！

スパイナルコードの異父兄ラインフォークは 06 年高知優駿を
制しており、兄弟で高知競馬のダービーウィナーとなった。ちなみに同馬
の叔父には種牡馬トーヨーリファールがいる。

勝ち馬 Check!!!

スパイナルコードは 06 年 10 月に中央競馬でデビューするも未勝利。今年 4 月に高知に転入すると 2 戦目で初勝利を挙げ、3 戦目には黒潮皐月賞で重賞初制覇を果たしました。前走は九州ダービー・栄城賞に挑戦するも 7 着。先手を取れないと道中遊んでしまう弱点が露呈したレースとなりましたが、地元のダービーではそれほどペースも上がらずすんなりと先行。力量を存分に発揮しての圧勝劇を披露しています。同馬には秋の黒潮菊花賞で高知競馬史上 3 頭目となる三冠の期待がかかります。